

保護司会だより

、肝属保護区、

第12号**発行所**
肝属保護区保護司会

〈総務部〉

鹿屋市向江町29番地2号
鹿屋市社会福祉会館内
更生保護サポートセンター
TEL:0994-41-0103
FAX:0994-35-4646

現代の犯罪傾向と

社会の対応について

肝属保護区保護司会会長**黒木 次男**

更生保護事業は、我々保護司と行政をはじめ、更生保護女性会、BBS会、福祉団体、警察署、協力雇用主会等多くの方々の協力で成り立っています。



以前の青少年犯罪は、誰でも気付くことができた単純な暴力行為や器物破損行為であった。

最近の傾向は、特殊詐欺や薬物関連犯罪等が多く目に見えにくい犯罪が多く感じられます。

自分から犯罪を犯すのではなく、ネットの情報で犯罪に加担することがあります。

特に、闇バイトに「簡単な仕事で高収入」に手を出し、知らぬうちに犯罪者になってしまうことがあります。

学校や、地域社会で若者が犯罪者にならないためにはどうすべきか、真剣に考えてしっかりとした自覚できる教育の場の必要性が強く求められています。

農福連携について

鹿児島保護観察所長**佐藤 好行**

鹿屋市、垂水市、肝付町、東串良町にお住まいの皆様におかれましては、平素から更生保護の諸活動に御理解・御協力いただき、誠にありがとうございます。

今、社会問題となっているOD（オーバードーズ）についても、青少年育成に関わる方々に実態をよく知っていただき、心の悩みを持った子供たちが風邪薬や咳止めの多量摂取をしないように対策をする時がきています。

再犯防止については、地方自治体や保健福祉関係、医療機関、警察等との連携が重要となっています。

地方再犯防止推進事業を実施する目標で各自自治体の積極的な活動を希望しています。

犯罪のない社会、そして再犯をなくする地域社会にするため地域の皆様のご理解とご協力をお願い致します。

さて、本年1月17日（水）、当庁会議室において、大隅半島ノウフクコンソーシアムを始め、肝属、曾於、大根占の各保護司会、大隅地域振興局、矯正施設等の関係機関を招き、農福連携推進協議会を開催しました。近年、農福連携は、障害者に限らず、高齢者や引きこもりの状態にある者など、働きづらさや生きづらさを抱えた者の農業を通じた就労・社会参画への取組がなされ、また、触法障害者の受け入れる社会福祉法人等があるなど、「農」と「福」の幅広い展開が始められているところです。農福連携の推進により、犯罪や非行をした者の居場所や行き（活き）場所の確保が進めていければと思う次第です。

ところで、令和4年、更生保護法等の一部が改正され、令和5年12月から、刑執行終了者等に関する援助、また、刑執行終了者等に関する者、機関・団体からの相談に対する助言等、さらに拘留中の被疑者に対する生活環境の調整などが施行されました。

今回の改正における主眼は、捜査段階にある者、あるいは刑期を満了した者に対しても、継続的な社会復帰支援を実施できるようにすることにあります。個々の機関・団体の個別の対応だけでは、限界があります。犯罪や非行をしない・させない地域をまるごと包摂したネットワーク作りへの皆様の御協力をお願いします。

令和5年度 肝属保護区保護司会活動風景

鹿屋支部広報活動



垂水支部出発式



社会を
明るくする
運動

鹿屋支部出発式



垂水高校生による広報活動



東部支部出発式

講演会



○第1回講演会 (令和5年8月30日)

【テーマ】少年鑑別所の業務内容と役割～地域の関わり方について～
リナシティかのやにおいて、鹿児島少年鑑別所統括専門官(企画調整・観護担当)法務教官 竹中 哲之 氏を講師に招いて開催した。

○第2回講演会 (令和6年2月2日)

【テーマ】犯罪被害者の思いに応える～犯罪被害者支援の活動について～
リナシティかのやにおいて、公社団公益法人かごしま犯罪被害者支援センター事務局長 永家 南州男 氏を講師に招いて開催した。

垂水支部施設研修



鹿屋支部施設研修

肝属保護区グラウンドゴルフ大会



垂水支部グラウンドゴルフ大会

退任保護司より

保護司会との出会い

太田 茂

今では保護司と言うと大概の人が知る機会があり、理解する環境が整っているが私達が十代〜三十代の頃は保護司さんと耳にしたことはなく、耳にしたのが罪を犯した人たちが警察官でもない家に出入りしていると聞くものでしたが、何もわからない自分達は不思議に思っていた記憶があります。

その活動が保護司の方々が罪を犯した方への立ち直りへ向けての指導や助言をし、再犯防止や予防活動に努力されている事など知らなかった自分に元会長の黒江氏から保護司をして欲しいと説得され、引き受け平成十七年から活動、十数件の環境調整保護観察を担当し、来訪に往訪にと充実した保護司活動をして来ました。

そして、前会長の後藤氏からグラウンドゴルフ大会を企画運営してくれとのことでの第一回、二回大会と開催し、好評を得て現在に至っております。

保護司の皆様、常に研鑽に励み、犯罪や非行の予防に努め、目標とする社会を明るくする運動の実現に向けて活動して下さい。



役目を終えても

宮地 悦子

「おばさん」と私のことを呼び、一緒に前へ進む人はいました。

今では、穏やかになり自分で居場所を見つけ、立直っています。

罪を犯した人はその事を認識、反省、自覚しながら更生への道を進まねばなりません。

保護観察官の指導のもとその人と一緒に一歩ずつ前へ進むのが私の役目でした。

聞く事を大切に、受けとめる事の重要さで胸がつまりながらも、相手を信じ前へ進んできました。

どんな事件の担当になると戸惑わないよう出来る限り、研修会、防犯、非行予防の行事に参加し、先輩、仲間との会話をもちました。それでも迷う時は、観察官を頼り前へ。良い結果が現れることを信じて進みます。

更生への道は人対人の場面が多々あり、誤解される事がありますが、保護司のもと一歩ずつ前へ確実に進んでいるのです。

私はこれからも人と人として前へ進んで行きたいです。

令和5年度「第73回社会を明るくする運動」チャリティーグラウンドゴルフ大会 成績表

令和5年11月11日 鹿屋市グラウンドゴルフ場

コート

順位	チーム名	スコア
優勝	健康の森 蔵	192
準優勝	鹿屋すばる	201
3位	三和あゆみ	201
4位	柳ユーカリ	207
5位	三和アスカ	209
6位	上谷シニア	220
7位	郷之原	223
8位	田崎民児協A	256
9位	保護司会①	259
10位	鹿屋警察署A	263

コート

順位	チーム名	スコア
優勝	鹿屋 誉	191
準優勝	つくみ会	192
3位	はな小町	198
4位	垂水オールドパワー	199
5位	やまびこ	223
6位	垂水紅梅	225
7位	祓川ふれあい	227
8位	田崎民児協B	247
9位	更女会B	267
10位	保護司会②	276

肝属保護区「協力雇用主会」再結成する

現在、45社で構成されている協力雇用主会を令和5年10月6日に組織づくりのための会合を開き、令和6年、7年度の役員を決めました。

会長 宝来 洋一【国基建設㈱】

副会長 中村 昌信【JA鹿児島きもつき農協】

世話係 坂元 葉子【㈲アイコー】

(県協力雇用主会 理事)

雇用主会としての受け入れは、令和5年12月現在で肝属保護区は1件です。

なお、協力雇用主会は対象者を雇用するに当たってのお手伝いや、県との交流会等の連絡、各社の質問等の対応を行なっています。

ご意見等がありましたら遠慮なくご連絡下さい。

電話 0994-41-0103

FAX 0994-35-4646

私たちの活動

鹿屋市更生保護女性会

会長 濱田 啓子

令和5年度は、鹿屋市更生女会の活動について発表する機会が2回ありました。

県大隅地域振興局総務企画部からの依頼で6月、管内の市町など、関係機関の青少年育成推進担当の皆様との協議で、更生女会で行っている、青少年育成に係る活動事例についてお話ししました。

九州地方更生保護女性大会（佐賀県）の協議事項で、三つある分科会のうち、鹿児島県は第三分科会「組織強化と広報・啓発活動について」が意見発表の割当でした。年度当初にあった県内の会長会で「鹿屋市更生保護女性会だより」を発行していることもあって、今回は鹿屋が意見発表することになり、10月に佐賀市で開催された大会で題目に沿った活動を発表しました。

「更生女会だより」や、この「保護司会だより」のこと、有志による介護老人保健施設でのボランティアを「広報かのかや」に載せていただいたこと、偶数月の、第三土曜日「青少年育成の日」の前の金曜日に、鹿屋市青少年育成センターの青パトに、会員2名が1時間同乗して地域を巡回し、第三日曜日「家庭の日」の意味も込めてマイクで呼び掛けている「青少年育成広報」のことなどを紹介しました。

最近では、地域でも更生女会の活動を知ってくださるようになり、会員以外からも、バザー用品の提供や、清涼飲料水のペットボトルキャップの収集などに協力をいただけるようになりました。

会員の研修としては、9月に、鹿屋市地域包括センターから講師に来ていただき、「交流研修会」を実施しました。



新任保護司あいさつ

竹 永 雅 和

令和5年10月に保護司として委嘱されました。先輩方より「保護司をやらないか？」と誘いを受けながらも、「保護司って何？」と全く理解しておりませんでした。そのような中、肝属保護区の新年会に参加させて頂きました。先輩保護司の方や保護観察官の方から保護司の役目を聞かされ、自分でも役に立てるのであればと受けることを決めました。

今でも自分に務まるのか不安な気持ちもありますが、研修等で理解を深めながら責務を果たせるよう努めて行きたいと思えます。ご指導の程よろしくお願い申し上げます。

令和5年度「社会を明るくする運動、作文コンクール」入賞者

*特選

【小学生の部】

- 川元 琉奈（西原台小学校 6年）
- 坂田 空穂（鹿屋小学校 5年）
- ふくなが さわ（上小原小学校 2年）
- 有村 悠仁（上小原小学校 4年）
- 川邊 陽真（岸良学園 5年）

【中学生の部】

- 福西 大翔（鹿屋東中学校 3年）
- 沖園 豪陽（細山田中学校 2年）
- 下八重 美恩（大始良中学校 2年）
- 城之園 ひな（国見中学校 1年）
- 橋野 真凜（内之浦中学校 3年）

80点の応募をいただきました。
ありがとうございました。

保護司の移動

退任（敬称略）

更生保護事業にご尽力いただきましたありがとうございました。

◆令和5年10月10日付け

- 太田 茂
- 坂元 葉子
- 宮地 悦子
- 吉永 和也

新任（敬称略）

今後のご活躍をお願いいたします。

◆令和5年10月11日付け

竹 永 雅 和

令和5年度 鹿児島県更生保護功労受賞者

（敬称略）

【法務大臣表彰】

◆保護司

・宮地 悦子

【法務大臣感謝状】

◆民間協力者

- 坂元 葉子
- （有）アイコー
- 鹿児島県立垂水高等学校

【全国保護司連盟理事長表彰】

◆保護司

・上岡 ヒトミ

【九州地方更生保護委員会 委員長表彰】

◆保護司

- 児玉 繁俊
- 松元 広徳

【鹿児島県保護観察所長感謝状】

◆更生保護女性会員

- 海老原 瑞江
- 鵜川 由美子

◆民間協力者

・西文社印刷（株）

【九州地方更生保護委員会 委員長感謝状】

◆民間協力者

- 森 義久
- 特定非営利活動法人 ヒューマンネットワーク
- 平成エネルギー工業（株）
- （株）森建設

【鹿児島県保護司会連合会 会長表彰】

◆保護司

- 吉原 光